# 迷惑メール判定機能 の設定

# 目次

- 1.IMAPSの場合...P4
- 2.IMAPの場合...P6
- 3.POPSの場合...P9
- 4.POPの場合...P12
- 5.Outlook設定(IMAPS/POPS) ...P15
- 6.Outlook設定(IMAP/POP) ...P20
- 7.許可アドレス設定...P23
- 8.検知アドレス設定...P25

# 1.IMAPSの場合(メールを暗号化する場合)

# 1-1.MRBの設定

①右上の『設定』をクリックし、 画面左の『メール設定』をクリックします。



②メール受信を『利用する』を選択し、 『次へ』をクリックします。

### 表示/確認 設定 再起動 ログアウト 設定 セキュリティ設定 ネットワーク設定 メール設定 WAN 有線LAN ルーティング VPN デフォルトグループの利用を設定します。 メール受信(IMAP、IMAPS) ● 利用する ○ 利用しない TAN TABLE URLフィルタリング IPフィルタリング 振る舞い検知 メール設定 消去 ポワイトリスト処理 グルーブ設定 ブリッジ設定 <u>メンテナンスアドレス</u> アクセス許可リスト 動作切替 パスワード変更

MRB-100 設定画面

#### /

③SSL通信の『利用する』を選択し、『次へ』をクリックします。

MRB-100 設定画面

	表示/確認 設定 再起動 ログアウト
設定  ネットワーク設定  WAN 有線LAN ルーティング VPN リエートアクセス 詳細	セキュリティ設定 メール設定 デフォルトグループの利用を設定します。 表示件名 「SPAM-
セキュリティ設定 URLフィルタリング IPフィルタリング 振る舞い検知 メール設定	許可アドレス 検知アドレス SSL通信
ホワイトリスト処理 グループ設定 ブリッジ設定 メンデナンスアドレス アクセス許可リスト	<ul><li>● 利用する</li><li>○ 利用しない</li><li>証明書ダウンロード</li></ul>
動作切替 バスワード変更	消去

- ※『表示件名』の欄に入力した文字列がスパムメールのタイトル先頭に付与されます。 なお、デフォルトでは「-SPAM-」と表示されます。
- ④設定を確認し、『確認』をクリックします。

MRB-100 設定画面

		表示/確認	設定	再起動	<u>ログアウト</u>
設定  ネットワーク設定  WAN	セキュリティ設定 メール設定 デフォルトグループ 設定しますか? メール受信(IMAR, IMAPS) 利用する 表示件名 -SPAM- SSL通信 利用する			確認	
				戻る	

ブラウザでの設定完了後、Outlookでの設定を行いますので、5.Outlook設定(IMAPS/POPS)を御確認ください。

2.IMAPの場合(メールを暗号化しない場合)

### **2-1.MRB**の設定

①右上の『設定』をクリックし、 画面左の『メール設定』をクリックします。



②メール受信を『利用する』を選択し、 『次へ』をクリックします。

#### 表示/確認 設定 再起動 ログアウト 設定 セキュリティ設定 ネットワーク設定 メール設定 WAN 有線LAN ルーティング VPN デフォルトグループの利用を設定します。 メール受信(IMAP、IMAPS) <u>トアクセス</u> ● 利用する ○ 利用しない - アコノリ 1600 URLフィルタリング IPフィルタリング 振る舞い検知 メール設定 消去 次へ ポワイトリスト処理 グルーブ設定 ブリッジ設定 <u>メンテナンスアドレス</u> アクセス許可リスト 動作切替 パスワード変更

### MRB-100 設定画面

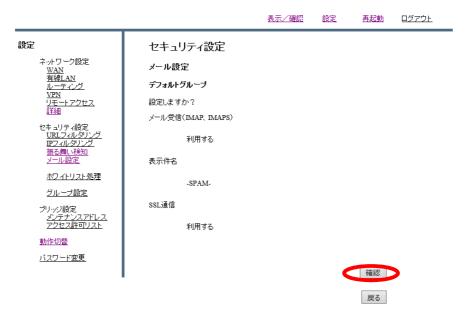
③SSL通信の『利用しない』を選択し、『次へ』をクリックします。

MRB-100 設定画面

	表示/確認 設定	再起動 ログアウト
<b>設定</b> ネットワーク設定 WAN 有線LAN ルーティング VPN リエートアクセス 詳細	セキュリティ設定 メール設定 デフォルトグループの利用を設定します。 表示件名 「SPAM-	
セキュリティ設定 URLフィルタリング IPフィルタリング 振る舞い接知 メール設定	許可アドレス 検知アドレス SSL通信	
ボワイトリスト処理 グループ設定 ブリッジ設定 メ <u>ノテナンスアドレス</u> アクセス許可リスト	<ul><li>● 利用する</li><li>● 利用しない</li><li>証明書ダウンロード</li></ul>	
動作切替 バスワード <b>変更</b>	<b>消去</b> 戻る	次へ

- ※『表示件名』の欄に入力した文字列がスパムメールのタイトル先頭に付与されます。 なお、デフォルトでは「-SPAM-」と表示されます。
- ④設定を確認し、『確認』をクリックします。

MRB-100 設定画面



ブラウザでの設定完了後、Outlookでの設定を行いますので、6.Outlook設定(IMAP/POP)を御確認ください。

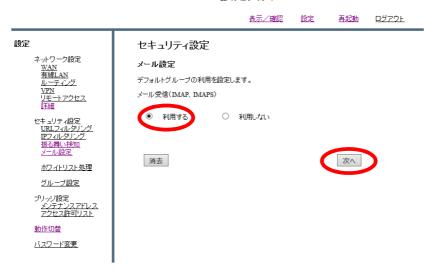
3.POPSの場合(メールを暗号化する場合)

### 3-1.MRBの設定

①右上の『設定』をクリックし、 画面左の『メール設定』をクリックします。



②メール受信を『利用する』を選択し、 『次へ』をクリックします。



### MRB-100 設定画面

③SSL通信の『利用する』を選択し、『次へ』をクリックします。

MRB-100 設定画面



- ※『表示件名』の欄に入力した文字列がスパムメールのタイトル先頭に付与されます。 なお、デフォルトでは「-SPAM-」と表示されます。
- ④設定を確認し、『確認』をクリックします。

表示/確認 再起動 ログアウト 設定 セキュリティ設定 ネットワーク設定 メール設定 デフォルトグループ 設定しますか? <u>ニートアクセス</u> メール受信(IMAP、IMAPS) 表示件名 ホワイトリスト処理 -SPAM-グルーブ設定 SSL通信 ブリッジ設定 利用する 動作切替 バスワード変更 確認

MRB-100 設定画面

ブラウザでの設定完了後、Outlookでの設定を行いますので、5.Outlook設定(IMAPS/POPS)を御確認ください。

戻る

4.POPの場合 (メールを暗号化しない場合)

### **4-1.MRB**の設定

①右上の『設定』をクリックし、 画面左の『メール設定』をクリックします。



②メール受信を『利用する』を選択し、 『次へ』をクリックします。

### MRB-100 設定画面



③SSL通信の『利用しない』を選択し、『次へ』をクリックします。

MRB-100 設定画面



※『表示件名』の欄に入力した文字列がスパムメールのタイトル先頭に付与されます。 なお、デフォルトでは「-SPAM-」と表示されます。

④設定を確認し、『確認』をクリックします。

MRB-100 設定画面



ブラウザでの設定完了後、Outlookでの設定を行いますので、6.Outlook設定(IMAP/POP)を御確認ください。

### 5.Outlook設定(IMAPS/POPS)

①画面右上の『ファイル』を選択します。



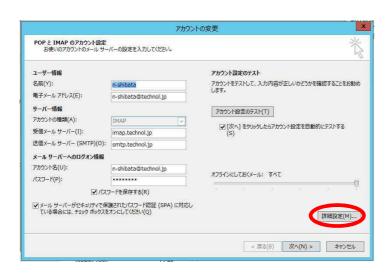
②『情報』タブより、『アカウントの設定』をクリックします。



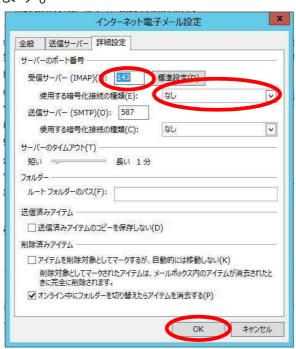
③設定するメールアドレスを選択し、『変更』をクリックします。



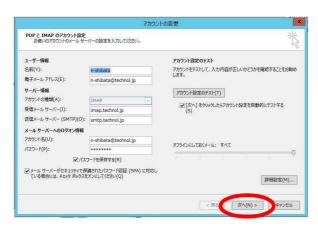
④右下の『詳細設定』をクリックします。



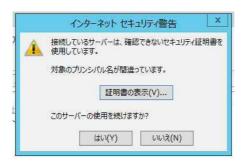
⑤受信サーバー(IMAP)のポート番号を"143"、使用する暗号化接続の種類を『TLS』とし、『OK』をクリックします。



⑥暗号化の設定が終わったので、『次へ』をクリックします。



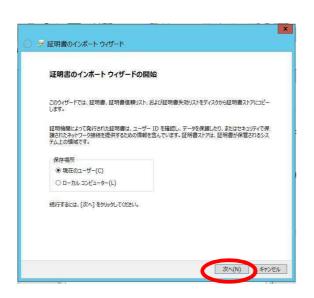
⑦以下のような警告が出ましたら、『証明書の表示』をクリックします。



⑧ウインドウ下部の『証明書のインストール』をクリックします。



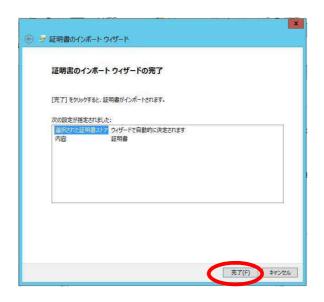
⑨右下の『次へ』をクリックします。



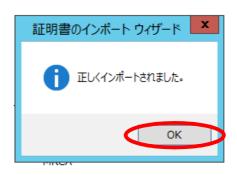
⑩『次へ』をクリックします。



①『完了』をクリックします。



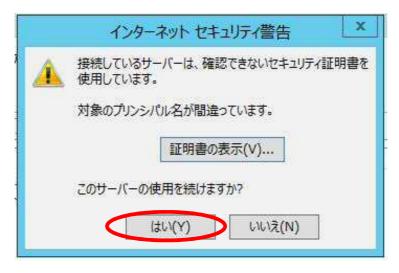
①「正しくインポートされました。」の表示が出ましたら、『OK』をクリックします。



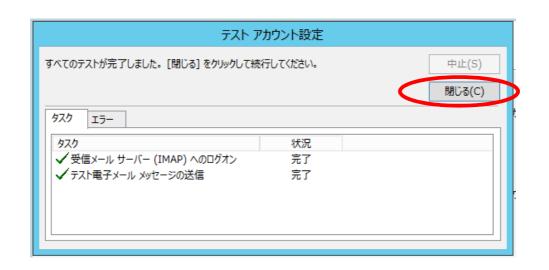
③証明書のインストールが終わったので、『OK』をクリックします。



⑭ 『はい』をクリックします。



(5)メールサーバーへの通信テストが完了しましたら、 『閉じる』を押して作業完了です。



# 6.Outlook設定(IMAP/POP)

①画面右上の『ファイル』を選択します。



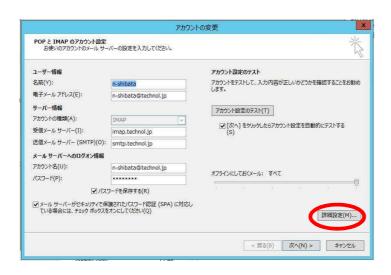
②『情報』タブより、『アカウントの設定』をクリックします。



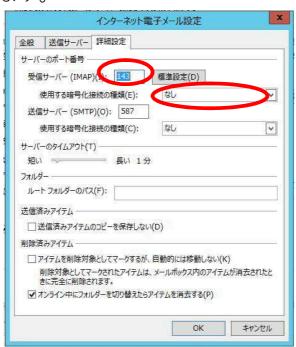
③設定するメールアドレスを選択し、『変更』をクリックします。



④右下の『詳細設定』をクリックします。



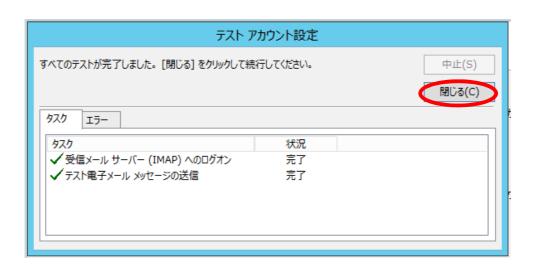
⑤受信サーバー(IMAP)のポート番号を"143"、使用する暗号化接続の種類を『なし』とし、『OK』をクリックします。



⑥『次へ』をクリックします。



⑦メールサーバーへの通信テストが完了しましたら、 『閉じる』を押して作業完了です。



### 5.許可アドレス設定

①右上の『設定』をクリックし、 画面左の『メール設定』をクリックします。

#### MRB-100 設定画面

		表示/確認	設定	再起動	<u>ログアウト</u>
設定	設定 設定を行います。 左のメニューから設定する	- 項目を選択してください。			
セキュリティ保定 ロスエンルタリング ロフェルタリング 振る難い接加 メール設定 オワイトリスト処理 グルーブ設定					
ジループ級定 ブリッジ級定 メンテナンスアドレス アクセス許可リスト 動作切器 バスワード変更					
	l				

②『次へ』をクリックします。

#### MRB-100 設定画面

設定

③『許可アドレス』をクリックします。

MRB-100 設定画面



④『追加』をクリックします。



⑤文字入力欄にスパム判定されたくないメールアドレスを追加し、 『追加』をクリックします。

		表示/確認	設定	再起動	<u>ログアウト</u>
設定 ネットワーク設定 WAN 有機LAN レーティグ VPN リモートアクセス 詳細 セキュリティ設定	セキュリティ設定 メール設定 検知アドレス デフォルトグループ 正規表現を利用する事ができます。 メールアドルス				
URLフィルタリング Pフィルタリング 選を舞い接知 メール設定 オワイ・リスト処理 グループ設定 ブリッツ設定 メクテナンスアドレス アクセス計可リスト 動作切替 バスワード変更	消去			追加	

⑥メールアドレスを確認し『追加』をクリックして、完了です。



### 6.検知アドレス設定

①右上の『設定』をクリックし、 画面左の『メール設定』をクリックします。

#### MRB-100 設定画面

②『次へ』をクリックします。

### MRB-100 設定画面

設定			表示/確認	設定	再起動	ログアウト
セキュリテ (裁定 URL 7 (ルタリング IE 2 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	ネットワーク設定 WAN 相様LAN ルーティング ソPN リモートアクセス 詳細 セキュリティ設定 URLフ・ルトタリング 振る嫌、神楽辺 メニル・設定 カフィーリスト・処理 グルーブ設定 ブリッテが改定 メアナンスアドレス アクセス 軟件切置	メール設定 デフォルトグループの利用を設定し メール受信(IMAR, IMAPS)	ます。		浓入	

③『検知アドレス』をクリックします。

MRB-100 設定画面

	表示/確認 設定 再起動 ログアウト
設定  ネットワーク設定 WAN 有機 AN ルーティング YPN リモートアクセス 詳細 セキュリティ設定 URLフィルタリング 振る舞、(発起) メニルの設定	セキュリティ設定 メール設定 デフォルトグループの利用を設定します。 表示件名 -SPAM 許可アドレス 検知アドレス SSL連信
ホワイトリスト処理 グループ設定 ブリッパ設定 メンテナンスアドレス アクセス許可リスト 動作切替	<ul><li>● 利用する ○ 利用しない</li><li>証明書ダウンロード</li></ul>
<u> </u>	消去

④『追加』をクリックします。



⑤文字入力欄にスパム判定してほしいメールアドレスを追加し、 『追加』をクリックします。

		表示/確認	設定	再起動	ログアウト
設定 ネットワーク設定 WAN 有線LAN ルーティング VPN リエートアクセス 詳細	セキュリティ設定 メール設定 検知アドレス デフォルトグルーブ 正規表現を利用する事ができます。				
セキュリティ設定 URLフルルダリング ドフィルタリング 振る舞い (検知 メール・設定 ホワイトリスト処理	メールアドレス a@a 消去			追加	
グルーブ設定 ブリッジ設定 メンデナンスアドレス アクセスドロリスト 動作切替	戻る				
<u>パスワード変更</u> 					

⑥メールアドレスを確認し『追加』をクリックして、完了です。

